

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

研究課題名： APTT 試薬「活性化部分トロンボプラスチン時間キット レボヘム™ APTT SLA」の基礎性能評価

研究の目的

活性化部分トロンボプラスチン時間(activated partial thromboplastin time : APTT)は凝固検査項目の1つであり、内因系凝固活性機序を反映します。また、凝固因子活性や凝固因子に対するインヒビターの検出などにもその反応系が利用されています。今回、新たに導入を検討している「活性化部分トロンボプラスチン時間キット レボヘム™ APTT SLA」について、基礎性能評価を行い、現在使用している「活性化部分トロンボプラスチン時間キット トロンボチェック APTT-SLA」との比較を行います。

研究実施期間： 2023年 6月 21日 ～ 2025年 3月 31日
(倫理委員会承認日)

対象となる方： 実施承認後から2024年12月31日までの期間、当院にて採血により凝固線溶検査用血液検体を提出していただいた方

利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

当院のカルテに記載されている情報のうち、採血結果、服用・投与歴、診断名について、表記研究課題実施のために利用します。

具体的には、検査が終了した残余検体を用いて新試薬での測定を行い、結果を解析し同時再現性・日差再現性・相関性の確認を行いたいと思います。残余検体による研究のため、対象者に対して新たに検体の提供を依頼することはありません。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して(これを匿名化といいます)、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先	弘前大学医学部附属病院 検査部 中島 大地（なかじま だいち） 電話：0172-33-5111 メール：da1-nakajima@hirosaki-u.ac.jp
-------	--